

シージャック (2012)

KAPRINGEN

メディア 映画
ジャンル サスペンス ドラマ
製作国 デンマーク
時間 99分
公開情報 劇場未公開

【解説】
「光のほうへ」「偽りなき者」の脚本で知られるデンマークの俊英、トビアス・リンホルムによる長編監督第2作。多発する海賊事件のリアリズムを追求して描くサスペンス・ドラマ。出演はヨハン・フィリップ・アスベック、ソーレン・マリン、ダール・サリム。第25回東京国際映画祭コンペティション参加作品。
インド洋沖を航行中のデンマーク籍の商船が、アフリカ系の海賊にジャックされてしまう。所有船を乗っ取られた会社側は、あくまで冷静に相手と交渉をしようと試みるが、企業努力という名の論理のもと晒されることになった乗組員たちの命との間で大いなる葛藤が発生する。天秤にかけられる会社の損失と人命、交渉と人間心理をめぐり、人々の心は様々に疲弊してゆく。海賊たちと乗組員、そして会社の人間たちが辿る運命の結末は…。

【クレジット】

監督	トビアス・リンホルム	Tobias Lindholm
製作	ルネ・エズラ	Rene Ezra
	トマス・ラドアー	Tomas Radoor
脚本	トビアス・リンホルム	Tobias Lindholm
撮影	マグヌス・ノアンホフ・ヨンク	Magnus Nordenhof Jønck
出演	ヨハン・フィリップ・アスベック	Johan Philip Asbaek
	ソーレン・マリン	Søren Malling
	ダール・サリム	Dar Salim
	ローランド・ムーラー	Roland Møller